

2024年度 第3回理事会議事録

2024年6月13日（木）19時35分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	25名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

- 出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子 理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、原裕如、平田樹伸、藤田真弓、丸達也
監事）中間浩一
- 委任役員：理事）吉田朋子、分須 陽、渡部慶和
- 欠席役員：監事）土屋美樹
- 他出席：法人管理部）駒崎かんな、訪問リハ振興委員会）加藤恒平 敬称略
- 他欠席：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 2024年度 第2回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料1）
内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 会員向けアーカイブ配信料金設定について【財務部：北村】
会員専用ページでアーカイブ配信ができるように準備が整った。受講費を検討したい。
対面と同額か、また一定のルールでの費用にするか議論が必要。グループワークはアーカイブ配信が難しく、またポイント付与の課題が出てくる。座学のための研修であれば、ポイント付与も同等に可能ではあるが、慎重な議論は必要。継続審議とする。

第3号議案 第34回埼玉県作業療法学会（2025年度） 学会長および日程【学会支援：小池】
第34回埼玉県作業療法学会の学会長を高橋啓吾氏としたい。
また日程は日本作業療法士協会の山本協会長を講師として迎えたいため、2025年6月29日とする。
学会長および開催日程を、満場一致で可決された。

第4号議案 夏キャンスタッフ手当について【ブロック：小池】
現在夏キャンのスタッフ手当は1日1000円だが、夏キャンの拘束時間が3～6時間と長時間にわたる。
スタッフ謝礼について1時間1000円を提案したい。しかし支出増加と費用対効果の課題はある。
夏キャンだけではなく、ほかの活動も検討しなければいけない。継続審議となる。

第5号議案 2024年度定時社員総会 運営・シナリオについて【法人管理部：大橋】
総会当日の運営シナリオを作成した。パワーポイントで報告したい。宇田会長と北村財務理事で作成進め、6月20日までに提出いただきたい。タイムテーブルに基づき進めていく。代議員の参加状況は現在集計中。

第6号議案 後援依頼：日本保健医療福祉連携教育学会第17回学術集会【学術：押野】
日本保健医療福祉連携教育学会第17回学術集会の名義後援することを、満場一致で可決された。

第7号議案 第11回昭和上條医療賞候補者推薦について【総務：丸】
昭和上條医療賞の推薦依頼が来ている。推薦候補者がいた場合、申し出ていただきたい。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。
総会関連業務を行っている。
- 2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。
総会関連業務を行っている。
- 3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。
総会準備を進めている。
- 4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。
会議研修手当の申請を漏れのないようにお願いします。重複は事務局でチェックできます。
今後は、各部局長から事務局へ申請していただいてかまいません。
- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。
学会査読：5月20日終了し、5月28日会務作業手当手続き終了した。
再々査読が2例あったが、相談窓口を開設していたが繋がらなかった。ハードルをあげすぎず、職場内や近隣のOTから指導を受けられるような仕組みがあると良いと思いました。
編集委員会：6月6日作業療法学芸雑誌第2号の原稿が全てそろい、業者にJ-Stageアップロードを依頼した。6月30日午前に公開予定。
- 6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。
学会抄録完成した。7月7日、国立障害者リハビリテーションセンターで学会開催される。
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
2025年度より新生涯学修制度が開始される。協会から出された概要説明を、理事会で説明した。
また会員にはホームページと電子定期便で案内していく。
- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。
現職者共通研修の開催準備を進めている。
7月16日 作業療法生涯教育概論、7月22日 事例報告と事例研究、8月26日 作業療法の可能性、
8月27日 職業倫理
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より報告事項なし。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より以下の報告があった。
現職者選択研修（精神科領域）は2025年2月9日に決定した。
受講者はオンライン、運営と講師は放映会場で対面の予定で進める。
講師は 医療創生大学 水野 高昌氏、埼玉県立精神保健福祉士センター 社会復帰部 社会参加支援

担当（ダイケア） 村田 雄一氏となる。

11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。

2023 年度広報部学生サポーターで活動して下さった方が、今年度より県士会会員となり、広報部への参加の運びとなりました。

広報部学生サポーター活動が養成校の学生と県士会活動の橋渡しの一端を担えればと考えています。

12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。

来年 2 月のリハフェスタ開催に向けて準備を進めている。ブース内容は概ね決定。

PT-認知：コグニサイズ、小児：子供のロコチェック、健康増進：片麻痺体験 or 血管年齢それにかかわる運動

OT-認知：ものづくり 簡易的な評価、小児：感覚統合の遊び、健康増進：自助具（前回はソックスエイドなどの作成）、福祉用具の紹介

ST-認知：聴覚（難聴）補聴器の説明ブース・耳年齢計測ブース、小児：小児部会が忙しいため小児ができないかもしれない、健康増進：嚥下（舌圧計測、感染対策上問題なければ実施したい）ブース、シルバニアファミリーを使ったコミュニケーションブース

13) 地域包括ケア推進部：平田理事より報告事項なし。

三団体介護予防・地域ケア会議研修が開始となる。

14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より報告事項なし。

15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。

埼玉県との協定に向けて地域包括ケア課と話し合いが始まった。埼玉 JRAT と地域リハケアサポートセンター中心に話を進めている。埼玉県災害リハビリテーション研修会 Basic コースを 7 月 20 日に開催。

16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。

7 月 7 日生活支援 OT カンファレンス in 東京 第 1 部：令和 6 年度 障害福祉サービス等報酬改定について、および実践報告、第 2 部：グループディスカッションが行われる。

17) 各ブロック

・東部：小池理事より以下の報告があった。

9 月 28 日：みんなで語ら Night！「脳卒中関連」案内開始。

秋・冬に、ライフプラン・キャリアプランに関する語ら Night！検討中。

・西部：種沢理事より以下の報告があった。

5 月 23 日 県士会×未来共創プロジェクトミーティング

6 月 2 日 夏キャン 家政大学 2 名参加。相談件数 7 名

6 月 12 日 県士会×未来共創プロジェクト 埼玉県教育委員会へプロジェクトシートを送信、受理

・南部：犬塚理事より以下の報告があった。

5 月 21 日 南部ブロック座談会を開催した。5 月 23 日 未来共創プロジェクトミーティングに参加した。

・北部：分須理事欠席だが、北村理事より以下の報告があった。

5 月 27 日に語ら Night を開催した。

- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤委員長より以下の報告があった。
6月12日（水）第1回リハビリ三団体訪問リハ実務者研修会 BASIC コース会議開催。
BASIC コース 10月頃開催予定、Advance コース 2025年2月頃開催予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。
8月25日にMTDLP基礎研修を行う。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
6月15日に「作業科学を通して子どもの作業療法を考える」の開催を予定している。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より報告事項なし。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：宇田会長より以下の報告があった。
6月1日第16回こころOT室実施。参加者12名（当事者2名）。
第33回埼玉県作業療法学会にて「NO SAGYOU. NO LIFE～みんなの展示会～」を開催予定。作品募集中。
- 25) 第33回埼玉県作業療法学会：小池理事より以下の報告があった。
7月7日、学会参加募集中。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：宇田会長より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

総会と学会が近づいてまいりました。担当の皆様にはご苦勞をおかけしておりますが、ご準備の方どうぞよろしくお願ひいたします。

学会の前日、7月6日には、2024年度第1回協会長・士会長会議（よんぱち）がオンラインで開催されます（13:00～16:30）。内容は石川県の災害、教育研修部からの報告などが予定されています。私は毎回参加しますが、今後は事務局、関連部署の理事にご参加いただけましたら幸いです。

<5月>

- 7日 こころら会議
- 8日 士会監査会議
- 13日 リハ専協会理事会
- 16日 お城 de カフェ
- 20日 リハ専協20会監査会議

<6月>

- 15日 越谷のつどい
- 20日 お城 de カフェ
- 25日 士会定時社員総会
- 27日 リハ専協会総会

<7月>

4日 これでもいいのだバンド出演 さいたま市認知症フレンドリーまちづくりセンターオープニング
セレモニー

6日 2024年度第1回協会長・士会長会議

7日 県学会

2) 茂木副会長より

6月11日リハビリテーションを考える議員連盟に埼玉県士会代表して参加した。

3) 伊藤副会長より

埼玉県リハビリテーション専門職協会のホームページが完成した。

Ⅲ. その他

次回理事会：2024年 7月11日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時30分閉会を宣した。

2024年6月13日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会